3. 歯科診療報酬 Q&A

●機械的歯面清掃加算について

Q1 初診時、歯周組織検査と歯科疾患総合指導料、または歯周疾患指導管理料を算定した場合、スケーリングを算定してなくても機械的歯面清掃加算の算定は可か。

A 算定可。

Q2 歯科疾患総合指導料、または歯周疾患指導管理料の機械的歯面清掃加算と、スケーリングの同日算定は可か。

A 同日算定可。

Q3 3月31日以前の初診で、4月に歯周疾患指導管理料を算定するときに機械的歯面清掃加算は算定可か。

A 16歳以上のG、P病名に対して、歯周疾患指導管理料算定時に加算点数として算定可。

Q4 3回目の歯周組織検査後4mm以上のポケットがある場合の特定薬剤注入(ペリオクリン、ペリオフィール)の算定は可か。

A 3回目の歯周組織検査以降で、4mm以上の歯周ポケットの改善を目的として薬剤を注入した場合は、今までどおり特定薬剤の算定は可。

Q5 歯周病による動揺歯の固定に対し、スーパーボンドのみを用いて暫間固定を行った場合、300点×1とセメント料(16点)×本数の算定は可か。

A 300点のみの算定(エナメルボンドシステムの場合は材料料の算定は不可)。

Q6 う蝕処置(16点)の1歯あたりの算定回数に制限はあるか。

A 1回限り。レセプト「摘要」欄に算定理由(例：暫間充填や深部カリエスのため等)と使用した保険医療材料名および処置内容を記載する。

Q7 「C」病名で浸麻・インレー除去・ラバー・感染象牙質除去・間接覆髄を行った場合算定できる項目は。

A 浸麻・インレー除去(15点)・ラバー・間接覆髄が算定可。なお、除去を算定しない場合は、う蝕処置(16点)の算定が可。

●未来院請求について

Q8 3月までの未来院になっている補綴物を4月以降に未来院請求する場合の取り扱いはどうなるか。

A 製作月の点数表（旧点数）による補綴物の点数（100/100）にての請求となる（減算点数70/100ではない）。

Q9 未来院請求の可能な期間は、

A 3年間。

平成18年4月以降の未来院請求に関して厚労省より通知の訂正（4月7日付）が出され以下のようなになる。

①未来院の補綴物の請求は70/100で請求を変更→100/100で請求可。

（カルテ及び診療報酬明細書の「摘要」欄に装着物の種類，装着予定日，装着できなくなった理由を記載）

②未来院請求後の再来院について

既に未来院請求をした補綴物の装着，再度の形成・印象に際して「社会保険事務局の判断を求める」を変更。

→社会保険事務局の判断は必要としない（ただし，診療報酬明細書の「摘要」欄にその旨記載）。

●P 総診の継続・中断について

Q10 3月にP総診を算定してメンテナンスをはじめた患者でも，4月以降「摘要」欄記載なしでメンテナンスを中止できるか。

A 中止できる。

Q11 前回のP総診から1年を越えない期間においては，歯科疾患継続指導料を算定して差し支えないとあるが，その場合の病名は、

A 病名：「歯式とP，メンテナンス継続」

「摘要」欄に「前回のP総診算定日」を記載する。

平成18年3月31日以前にP総診を行っている患者で，4月以降に来院し欠損補綴を含む一連の歯科治療が終了している場合は，（歯科疾患総合指導料の施設基準の届出がなされた医療機関において）文書による情報提供を行ったうえで前回のP総診から1年を越えない期間において，「歯科疾患継続指導料」を算定して差し支えない。

Q12 P管理中の患者で，平成17年8月10日にP総診を算定している患者の，歯科疾患継続指導料を算定できるのはいつまでですか。

A 特例として継続する場合は，平成18年7月まで歯科疾患継続指導料の算定が可能。

●初診算定期間について

Q13 平成 18 年 3 月 31 日以前に終了している「初診」算定（P 病名がない）患者の再初診はいつから算定可となるか。

A 治療が終了した日から 1 カ月後に可。
例) 3 月 14 日終了→ 4 月 14 日初診

Q14 平成 18 年 3 月 31 日以前に歯冠継続歯（SK）の形成、印象をしている患者の 4 月以降の算定方法は、

A 請求は補綴その他欄に旧点数にて算定し、「摘要」欄に「SK のため」と記載する。

●電子化加算の届出について

現時点で届出可能な医療機関

- ①レセコンを導入。
- ②各部署単位で金額のわかる領収書を発行できる体制が整っている。
の条件を満たし、

選択的要件の中の下から 2 項目目

■フィルムへのプリントアウトを行わずに画像を電子媒体に保存し、コンピューターへの表示装置等により画像診断を行っている（デジタルレントゲンのパノラマ・デジタル両方を使用している）
この場合は施設基準に合致し届出が可能です。

なお、上記以外の選択的要件

■患者から求めがあった時に、算定した診療報酬の区分・項目の名称及び点数または全額を記載した詳細な明細証を交付する体制を整えていること。

■診療情報（紹介状を含む）を電子的に提供している。

等については、当局より明確な基準が未だ示されておらず、その可否に対する回答を得られていません。

《注意》

■電子カルテによる診療録管理を行っている。（選択的要件の中の下から 3 項目目）については、現在該当する医療機関はないと考えられます。

診療報酬明細書 (歯科)

都道府県 医療機関コード
番号

3 1 社・国 3 老人 1 単独 2 本外 8 高外 9
歯科 2 公費 4 退職 3 併 4 6 三外 10 高外 8

平成 年 月 分

市町村 番号		老人医療 受給番号	
公費 負担 番号		公費負担 医療受 給者番号	

保険者 番号		給付割合	10 9 8 7 ()
-----------	--	------	-----------------

被保険者証・被保険者
手帳等の記号・番号

氏名	1男 2女 1明 2大 3昭 4平 . . . 生	特記事項	届出 補管 総指1 総指2
職務上の事由	1 職務上 2 下船後3月以内 3 通勤災害		

保険医療
機関の所在
地及び
名称

傷病名 部位		診療 開始日	年 月 日
		診療 実日数	日 () 日
		転帰	治癒 死亡 中止

初診	180	時間外 (85)	休日 (250)	深夜 (480)	乳 (40)	乳・時間外 (125)	乳・休日 (290)	乳・深夜 (620)	障 (175)	障導 (250)	点
再診	38×	時間外 65×	休日 190×	深夜 420×	乳 10×	乳・時間外 75×	乳・休日 200×	乳・深夜 530×	障 175×		
指導	総指 130・110	C指 100	P指 100	義歯指 100	継続 120	菌清 80	衛実 80	F局 80	F洗 40	医管 140	その他
投薬・注射	内 屯 外 注										

X線 検査	全額 枚	模 50×	S 培 60×	平 50×	基本 50×	25×	精密 100×	50×	その他													
	標 48×	38×	写 10×	継診 100	測 100×	110×	55×	220×	110×													
パ	317×	315×	EMR 30×	45×	60×	75×	200×	100×	400×	200×												
う蝕	16×	覆膜 120×	25×	填塞 119×	除去 15×	30×	50×	智歯 40×	50×	咬調 40×	60×	ラバー 10×										
処置	抜 220×	406×	570×	感染根処 276×	410×	根管貼薬 22×	28×	根 68×	14×	90×	110×	288×	496×	680×	198×	366×	520×	110×	130×	150×	生切 270×	失切 70×
手術	スケーリング 64×	+	42×	SRP前 60×	小 64×	大 70×	PCar前 60×	小 64×	大 70×	P処 10×												
抜歯	乳 120×	前 150×	白 260×	難 460×	理 1000×	+	100×	切開 180×	230×													
その他																						

麻酔	伝麻 38×	浸麻 23×	その他
----	--------	--------	-----

補給	100	維持管理	100×	330×	440×	印象	30×	40×	60×	70×	225×	265×	275×	326×	×
冠	前 790×	630×	+ 30×	44×	充形 120×	咬合 14×	55×	70×	140×	185×	280×				
冠形成	生 前 300×	失 前 160×	+ 30×	68×	修形 120×	試適 40×	80×	100×	190×						
	120×	活 乳 114×				支台築造	メタル	前小 168×	大 209×	その他	前小 143×	大 156×			
修復	インレー単純	インレー複雑	前歯3/4冠	4/5冠	全部鋳造冠	前装鋳造冠	ジ	392×	EE	43×	研磨	14×			
修復	乳 188×	290×	388×	328×	469×	1252×	硬	966×	充 填	52×	100×				
修復	銀 216×	345×	456×	396×	553×	1335×	ジ	758×	充 I	11×	28×				
修復	大 185×	279×	376×	316×	453×	1218×	乳	239×	充 II	5×	11×				
修復	大 233×	371×		430×	596×		修理	70×	材 充 III	2×					
修復	大 193×	295×		336×	477×		装着	30×	45×	料 其他	×				
修復	大 185×	279×		318×	456×		装着材料	4×	12×	リテイナー	100×	300×			
修復	14K	666×	858×					16×		仮 着	40×	80×			
欠	バ 602×	バ小 559×	裏 14K 795×	バ前 499×	バ小 517×	他 448×	Br 装着	70×	150×	300×	バ 643×	ニ 439×			
欠	ニ 457×	銀 457×									バ上 698×	下 651×			
欠	前装 1305×	ニ 1239×	銀 1239×								不特 286×	保 50×			
損	1~4歯 587×	265×	627×	359×	551×	329×	線 14K 双 412×	不 双 205×	レスタ 125×	13×	27×				
損	5~8歯 713×	310×	551×	329×	551×	329×	レスタ 303×	レスタ 145×	スス 92×	13×	27×				
損	9~11歯 1015×	460×	536×	301×	459×	288×	ニ 225×	床 250×	義歯調整	120	32×	63×			
損	12~14歯 1427×	660×	459×	288×	401×	282×	ニ 210×	床 280×	60	42×	83×				
損	総義歯 2287×	980×	401×	282×				335×	+	40	×	×			
その他															

摘要	公費分 点数	請求 決定	点	合計	点
	患者負担額 (公費)		円	決定	点
	高額療養費		円	一部負担 金額	減額 免除・支払猶予 円